

## 海の話をしてしよう

昔、水俣湾は、「魚が湧く」と言われるほど豊かな海だったそうです。  
けれど汚染され、埋め立てられて、  
わたしたちは海を受け継ぐことができませんでした。

埋め立てられる前の海を見たことがある大人でも、  
ここが海だったことを忘れていきます。  
海だった姿を知らない子どもや大人が増えています。

みんなが、ここが海だったことを忘れてしまわないように、  
この「みなまた 海の記憶」を作りました。

みなまたの海の記憶が、あなたの心に残り、語り継がれますように。

●はじめに…2

## 第1章

みょうじん き おく  
明神の記憶

- 記憶をたどる地図…6 ●庭先のアコウの木…8 ●カメノテと遊ぶ…10
- 節句浜…12 ●明神さん…14 ●岬の畑…16
- 明神から見る二子島…18 ●明神から見る梅洞…20
- 海を通学…22 ●かつての渚…24

## 第2章



## 海の記憶

いおわ  
魚湧く海

- 魚湧く海…27 ●アワビがざわめく海…28
- 毎日潜った海…29 ●家族で親しんだ海…30 ●海辺の井川…31

おせん  
汚染されていく海

- ヘドロに浸かって働く…34 ●海に落ちた子ども…35
- ヘドロに浸かった船…36 ●ヘドロの海で泳ぐ…37

う  
埋められていく海

- 地層のようだったヘドロ…40 ●汚染魚を獲る…41
- いのちのたくましさ…42 ●魚を埋める…43

## 第3章



## 埋立地の記憶

- 埋立地を通る時は今でもひやひやすする…46
- 埋立地は生きものの墓場…47 ●百間排水口のお地藏さん…48
- 親水護岸の魂石…50 ●火のまつり…52
- 新作能「不知火」…54 ●実生の森…56 ●祈りのこけし…58
- おわりに…60